

重陽の節供 くうたまひの重なり



日時.. 令和4年10月4日(火) 18時

令和4年10月5日(水) 18時

出演.. 松本幸四郎

井上小百合

尾上京

花柳喜衛文華

藤間京之助

尾上菊之丞

演奏.. 藤舎貴生

松崎晟山

吉井盛悟

和楽器オーケストラあいおい

総合演出.. 尾上菊之丞

主催：井筒 特別協力：乃木神社 協賛：雅楽道友会・乃木會館

お問合せ：乃木神社「重陽の節供～うたまひの重なり～」係 03-3478-3001 後援：DMO 六本木

会場アクセス：「乃木坂」駅 1番出口すぐ 「青山一丁目」駅 4番出口(南) 徒歩8分



松本幸四郎



井上小百合



尾上菊之丞



尾上京



花柳喜衛文華



藤間京之助



藤舎貴生



藤舎円秀



梅屋右近



藤舎雪丸



望月左太助



吉井盛悟



松崎辰山



佐久間杜和能



新福かな



久野木史恵



樋口千清代



戸川藍山



田嶋謙一



大河内淳矢



石田真奈美

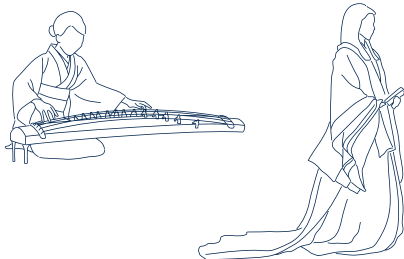


芦垣雪衣



江原優美香

第一部
和楽器演奏
十二単着装



本公演は、二部構成となっております。当日は陰暦の重陽の節供にあたり、まずは皆さま乃木神社の境内にお集まりいただき、散策をしながらお茶や重陽の節供の菊酒を嗜み、和楽器の音色をお楽しみいただきます。十二単の鮮やかな衣が一枚ずつ重ねられていく様をご覧くださいませ。

第二部
日本舞踊奉納



いよいよ御本殿内へ進み、一番太鼓を打ち鳴らし、華々しく第二部が始まります。井上小百合の穏やかな語りのもと、尾上菊之丞の流れるような舞を披露いたします。そして公演の掉尾を飾るのは、松本幸四郎と尾上菊之丞が舞う三番叟です。この演目は、本来舞台の前段に行うものですが、今回コロナ禍を乗り越えて切り開く新しい時代への幕開けに相応しい演目として、本公演の締め括りの演目に設定いたしました。